

パラシュート落下事故及びオスプレイの横田基地配備に対する声明文

平成30年4月10日、午後5時頃、羽村市立羽村第三中学校のテニスコートに横田基地において訓練中のパラシュートが落下する事故が発生した。

今回の事故は、一歩間違えば人命に係わる重大な事故につながる事態であり、強く憂慮の念を示すものである。

あきる野市上空でも、横田基地に配備されているC-130J輸送機による日常的な訓練飛行が行われており、部品落下や墜落の不安を感じているところである。

一方、今年の夏には5機のCV-22オスプレイを横田基地に配備すると国から公表があった。横田基地への配備が住民の生活に影響を及ぼす懸念は払拭されていない状況の中、今回の事故を受けて、米軍機の飛行訓練に対する安全性への不安は大きくなると考えられる。

あきる野市議会としては、事故の徹底した原因の究明を行うとともに、米軍に対して正確な情報提供と安全対策の徹底を図ること、また、国による説明責任が果たされず、市民の不安が払拭されないままにCV-22オスプレイの横田基地への配備がなされないことを強く求める。

平成30年4月12日

東京都あきる野市議会